

高松塚壁画館 夏休み企画展

「渡来人のムラ」

高松塚壁画館は、壁画模写をはじめ高松塚古墳の全貌をわかりやすく展示する施設として多くの方々にご来館いただいております。近隣のキトラ古墳壁画体験館「四神の館」開館以降、修学旅行や郷土学習の場として多くの子供たちでにぎわっております。

さて、今回の夏休み企画展は、飛鳥にやってきた渡来人について紹介する展示です。古墳時代から飛鳥時代の遺跡や古墳を発掘すると、渡来人たちの使っていた土器や装飾品が出土します。なかでもここ高松塚古墳がある^{ひのくま}檜隈地域は、渡来人やその子孫である^{やまとのあやうじ}東漢氏が住んでいたことが知られています。今回は、檜隈地域の渡来人に注目して、その足跡をたどってみたいとおもいます。渡来系の遺跡や古墳について写真パネルを使って紹介し、あわせて渡来系遺物も展示する予定です。夏休みの自由研究や郷土学習にご活用ください。

●展示期間

平成30年 7月21日(土)
～平成30年 8月31日(金)
会期中無休

●開館時間

午前9時00分～午後5時00分
(入館は午後4時30分まで)

●入館料

大人 250円
学生 130円(高校・大学)
小人 70円(小学・中学)

●展示会場

高松塚壁画館

奈良県高市郡明日香村平田439
TEL0744-54-3340

<http://www.asukabito.or.jp>



檜隈寺跡 小金銅仏片